男子 大和（二中） 女子 渡邉（一中） 1年生シングルス
中学冬季卓球大会

令和元年度習志野市中学生冬季卓球大会が令和元年12月22日、東部体育館で開かれた。

1年生によるシングルス戦と2年生によるダブルス戦が行われた。シングルス戦では、男子は二中の大和真成、女子は一中の渡邉衣の両選手が優勝を飾った。

男子優勝の大和真成選手は「この大会で見つけた課題を克服して、県大会でもがんばりたいと思います」、女子優勝の渡邉衣選手は「いままでの練習試合で負けていた相手とも、大会では多く当たりました。緊張した空気の中で優勝できたのは、応援してくれたたくさんの人たちのおかげだと思います。県大会でも活躍できるようにがんばります」と話した。

大会結果は次の通り。

▽1年男子シングルス

①大和真成（二中）②寺内サクヤ（四中）③中村晟吾（四中）③中村嘉希（四中）⑤山﨑絢也（東邦中）⑤清水海瑠（東邦中）⑤江口知明（東邦中）⑤上野萬里（東邦中）

▽1年女子シングルス

①渡邉衣（一中）②尾形珠奈（二中）③山本春波（四中）③大戸春佳（五中）⑤宮林まなみ（二中）⑤寺内里咲（四中）⑤黒木真菜（四中）⑤鈴木里奈（五中）

▽男子ダブルス

①三浦隼人・北村璃空（東邦中）②尾形真知・佐藤悠吾（二中）③山本暁瑛・張替大和（四中）③尾和真之介・佐藤大空（東邦中）

▽女子ダブルス

①齊藤多彩・鈴木彩心（四中）②藤本奈優・山中夏海（二中）③荒木ゆりか・小澤陽菜（東邦中）③須賀夏海・津田祐花（東邦中）

1年男子シングルス戦ベスト8

1年女子シングルス戦ベスト8

男子ダブルス戦ベスト4

女子ダブルス戦ベスト4

男子 七中 女子 六中 優勝
中学バレー1年生大会

令和元年度習志野市中学校バレーボール1年生大会が1月26日、男子は第五中学校、女子は第六中学校で開かれた。

男子は4チームによる総当たり戦で行われ、七中Bチームが全勝で優勝した。女子はトーナメント戦で行われ、決勝戦は五中Aチームと六中との顔合わせとなった。第1セット、六中は5連続サービスエースなどでリードを広げる。五中も追い上げるが後半、3連続サービスエースで引離し、六中が先取。第2セットも流れに乗る六中が、粘る五中に勝利した。

男子七中の村上健斗キャプテンは「大会に向け、一生懸命練習してきました。3月の県大会ではいままでよりも練習して、習志野の代表として優勝を目標に戦いたいと思います」、女子六中の吉野万結キャプテンは「練習試合ではボールがつながらずに悔しい思いをしましたが、大会が近づくにつれて、つながるようになり、楽しくプレーできました。優勝でき、先輩たちが喜んでくれてうれしかった。これからも支えてくれる人に感謝してがんばっていきたい」と話した。

大会結果は次の通り。

【男子の部】

▽リーグ戦

七中A 2（25 25）（8 7）0 五中
七中B 2（25 25）（11 16）0 三中
三中 2（25 25）（11 8）0 五中
七中B 2（25 25）（18 6）0 七中A
七中A 2（25 25）（13 23）0 五中
七中B 2（25 25）（3 14）0 五中
①七中B ②七中A ③三中

【女子の部】

▽1回戦

三中 2（25 25）（7 16）0 五中B
東邦中 2（25 25）（14 17）0 一中
七中 2（25 25）（22 16）0 二中
五中A 2（25 25）（15 13）0 四中
六中 2（25 25）（12 18）0 三中

▽2回戦

五中A 2（25 25）（15 19）0 七中
六中 2（25 25）（13 15）0 東邦中

▽準決勝戦

六中 2（25 25）（19 13）0 五中A
①六中 ②五中A ③七中 ③東邦中

▽決勝戦

三中 27―0 六中

▽2回戦

三中 12―1 二中

▽3位決定戦

二中 17―1 六中

▽決勝戦

三中 10―0 七中
①三中 ②七中 ③二中

男子優勝の七中

女子優勝の六中

三中が優勝を飾る
中学ソフトボール1年生

令和元年度習志野市中学校ソフトボール1年生大会が1月11日、第二中学校グラウンドで開かれた。

オープン参加の一中と五中の合同チームを含む5チームによるトーナメント戦で行われた。三中は初戦、次戦とも大差で勝利。決勝戦は七中と対戦し、攻守で上回った。

三中でチームリーダーを務めた各務朱里さん、新屋麻絢さん、田久保奈菜さんは「メンバーが少ない中、2年生や他部にも協力してもらい、優勝することができてうれしく思っています。普段練習していることがしっかりとできたことが勝利につながったと思います。総体優勝を目指して日々の活動に一生懸命取組んでいきたい」とした。

大会結果は次の通り。

▽1回戦

優勝の三中

習高生が指導
ソフトボール実技講習会

習志野市ソフトボール協会主催の令和元年度「第24回実技講習会」が令和元年12月8日、第一カッター球場で開かれた。

市内・近隣市の中学生と小学生が習志野高校ソフトボール部の齊間香織監督と部員から守備や打撃の基本などの実技指導を受けた。

高校生投手はチェンジアップやファストボールなどを投げ分け、打撃ではセーフティバント、送りバントや強い打球を打つ手本を示し、齊間監督も中学生投手の手を取って指導。中学生たちはバッティングマシンを使い、速いボールでのバントに挑戦し、小学生たちも的当てゲームなどで高校生たちから楽しく指導を受けた。

第三中学校のリフティ桜さんが受講者を代表して「たくさんのことを学ぶことができました。学んだことをこれからのプレーに生かしていきたい。ありがとうございました」とお礼を述べた。

齊間監督は「一生懸命やっていれば必ず上手くなります。ぜひ長く続けてほしい。それがやがて自分の特技となります」と励まし、毎日の練習の習慣化と自分で決めたことを継続する大切さを伝えた。

投球の手本を見せる習高生

中学生投手を指導する齊間監督